



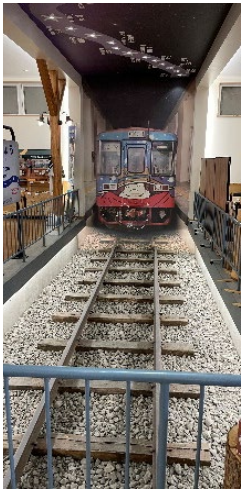
個性を強みに 強みを社会の価値に
私たちは障がいのある方の未来によきパートナーでありたい

就労移行支援事業所 ここから未来

〒082-0012 帯広市西2条南7丁目5番地1 コスモビル2階
☎ 0155-67-0234 月～金 9:00～17:30

✉ kokomira@dg8.so-net.ne.jp

WEBサイトページはこちらから



私はここから未来で撮影の担当をしている。撮影の題材を思案しているうちに陸別の天文台に目があった。星の撮影をしたいと思ったからだ。しかし緊急事態宣言で閉館中、撮影はかなわなかった。もう一つの願いの知人への手紙を書いた。陸別郵便局で切手を購入しようと思い、天文台を後にするも、陸別郵便局は休み、土曜日がいつから休みになったのか・・・お手洗いを借りるために旧陸別駅へ。すると「ふるさと銀河線」の体験運転が2,000円とある。急に運転したくなった。



皆と走った『ふるさと銀河線』

〜ザクちゃんの八輪車体験と撮影〜

朝早い事もあり「今は小学生が運転中、次は空いてます」との事。四輪車の運転免許証は大型二種まで全て保有し、国内B級ライセンスも取得予定だ。しかし八輪車は初。ディーゼルエンジンの鼓動がたまらない。私は高校3年生の時、この車両にのって北見にある大学を受験している。思い入れがあった。10月6日定刻1300時発「Sコース」体験時間80分を予約し、その日に至った。

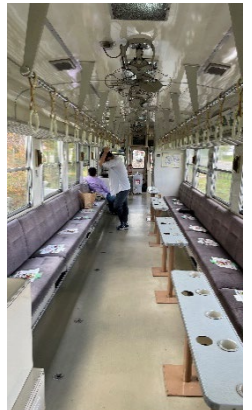


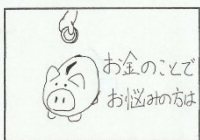
手だけで車輛を動かす「CR75」横に指導員が乗り、指導を受ける。元JR北海道職員で「釧網線」などの運転経歴。本州から現役の新幹線運転手や地下鉄丸の内線運転手が「ノッチ式アークセル」を体験したくて来る程の珍しい車輛。運転できることは冒険、そして夢！ 文字通り銀河を駆け抜ける・・・



水平対向ディーゼルエンジンが魂を揺さぶる。天気は秋晴れ、緊張しながらの運転だ。手に汗握る。「夢こそ力」、その一端を感じさせてくれる車輛に出逢えた。三菱重工製の「CR75」。乗り物には全て魂が宿る、技術者たちは渾身の力を込めて車輛を創りだす。それを乗り継いだ者たちは大切に後世につなぐ、惜しみない手間をかけて。ふるさと銀河線は多くの人々の努力によって守られている、その精神こそぜひ体感してほしい。一台の車輛を通じて。

そう感じながら、私が計画し、ここから未来の賛同メンバーとともに出かけた小旅行は終わりを迎えた。ある10月のひと時 メンバーT





↓演奏動画はこちらから↓



開設1年を迎えて



スタッフの片平咲世です。昨年10月1日に「ここから未来」が開所し早一年が経ちました。足早に過ぎた1年の葛藤を、拙い文章ですが少し振り返りさせて頂きたいです。

昨年4月に私は10年勤めていた飲食業から離職致しました。理由はコロナ禍です。そして創業者であり、父でもある片平修と共に「ここから未来」を立ち上げる準備をしました。当然会社の創設などしたことがなく、PCも今までまともに扱ったことがない私です。あつという間に夏が過ぎ、去る10月1日「ここから未来」がオープン。開所し、利用者さんが一人二人と増えていきました。就労移行支援を利用する人たちは、やはり心にみんなそれぞれトラウマを抱えて頑張ってきた人たちです。私はどうしたら力になれるのか、私自身が目標としている、人の気持ちに寄り添えるスタッフ“にはどうしたらなるのかを考える日々でした。

そんな時に利用者さんから「話を聞いてもらえて落ち着いた」と感謝して頂くことがありました。その時自分の強みの「傾聴」「共感力」に気づくことができました。

これからも自分の強みを活かし、ここから未来の利用者さん一人一人に寄り添っていきたくです。

スタッフ 片平 咲世



初めての實習 エア・ウォーター物流

7月から9月末まで實習に行いました。仕事内容は伝票記載の商品をカートで運搬する仕事です。途中、体調不良で休職しましたが、復帰後少しの期間、行くことが出来ました。次の實習に向けて、体調に気を付けていきます。メンバーK

新人支援員の自己紹介

今回ここから未来の支援員となりました佐藤と申します。出身は釧路管内の標茶(しべちや)町という酪農が盛んな町で、周りが山に囲まれている自然豊かな小さな町です。趣味はスポーツ観戦・体を動かすこと・ドライブ・音楽鑑賞と漫画を読むことと様々な趣味を持っております。こんな自分ですが、皆様宜しくお願い致します。

スタッフ 佐藤 匠

発行日
10月27日
発行者
片平 修
制作者
大場 康弘



もしくは kokokaramirai.com

電信通りの歴史

9月下旬、電信通り商店街専務理事の高橋さんにお話を伺った。

商店街が出来たきっかけから始まり、現状、住む人について、商店街の行事、個人商店の入れ替わり、困りごと、課題…。貴重な1時間半だった。ここから未来は商店街の発展にどんなお手伝いができるのか。一員として真剣に考えさせられる時間だった。

メンバーN

バラレルワーカー矢田部さんのSNS講義

令和3年9月28日午後、ルーシーこと矢田部幸永さんのSNSの講義を受けました。一つの仕事にこだわらないバラレルワーカーの魅力、そしてSNSのメリット、リスクをレクチャー。ワークでは自分が何を発信したいのかを考え発表しました。

この学びを通してSNSの特性に合わせて自分を発信していこうと思います。

メンバーS

